

第23回 SAAJ セミナーのご案内

アクティブ運用とアナリストの役割

日時 2017年1月23日(月) 13:30~17:00 (受付開始 13時)

会場 日本証券アナリスト協会 第1セミナールーム
(東京都中央区日本橋兜町 2-1 東京証券取引所ビル 6階)

- 参加料 ① 10,300円: 検定会員等※1
(消費税込) ② 7,200円: 上記の①の方のうち首都圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)以外に居住される方(勤務先が首都圏の方を除く)
- ③ 15,400円: 日本証券アナリスト協会認定 PB 資格取得者(上記①以外の方)
- ④ 10,300円: 同 PB 資格取得者で首都圏以外に居住される方(勤務先が首都圏の方を除く)
- ⑤ 20,600円: 上記①~④以外の方

*1 検定会員等=検定会員(CMA)、CIAA(国際公認投資アナリスト)、一般会員、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役職員、検定会員補(CCMA)、1次・2次・基礎講座受講者、大学生

検定会員(CMA)、検定会員補(CCMA)の方で継続学習のクレジット取得者(倫理・規制関連の3クレジットを含む60クレジット取得者)は、マイページから申し込むと割引価格が適用される1月1日以降お申し込みください

[プログラム](#) | [講師紹介](#) | [参加申込要項](#) | [会場地図](#) | [ホームページからの申込み](#) |

<プログラム>

<セミナー概要>

情報化社会の進展や機関化に伴って株式市場の効率性が高まり、ファンダメンタル分析に基づくアクティブ運用によって有効な α を捻出するのがますます難しくなっている。一方、現在の日本株市場では、公的資金の比重が大きくなりすぎて市場構造・市場機能に歪みが生じているという指摘もなされている。かかる状況下、アナリストの役割は何か、どう意識改革すべきかの論点を踏まえ、アクティブ運用の行方について議論する。

13:35-14:35

セッション1 「逆説的アナリスト論～責任投資時代における役割の変化」

北川 哲雄(きたがわ てつお) 氏

青山学院大学 大学院国際マネジメント研究科 教授

行き過ぎたショートターミズムに対する動きが活発である。私はアナリストが基本に戻り本来の深いリサーチに沈潜するきっかけになるものと前向きにとらえているが、それは理想論であると異論を唱える人も多であろう。しかし5年前には想像しなかったガバナンス革命が今起こっていることを想起してみると良い。アナリスト活動は変わるべきである。3年後のアナリスト活動がどのようなものになっているべきかを展望したい。

14:50-15:50

セッション2 「友好的アクティビストファンドのエンゲージメント手法とアルファの創出:

企業価値向上を通じた win-win の投資戦略の構築」

伊藤 寛(いとう ひろし) 氏

タイヨウ・パシフィック・パートナーズ

パートナー Relationship Based Investment (RBI) Team チームリーダー

- ・Japanese equities の魅力
- ・エンゲージメント投資のパイオニアとしてのタイヨウ・パシフィック・パートナーズの運用哲学とそのアプローチ
- ・エンゲージメント投資の効果と事例紹介

16:00-17:00

セッション3 「アナリスト活動のイノベーションに求められること～対話の極意」

鈴木 行生(すずき ゆきお) 氏 CMA

株式会社日本ベル投資研究所 代表取締役 主席アナリスト

アクティブ運用に勝算はあるのか。アナリストの役割は変質しているのか。多様な投資家のニーズに対応するアナリストの役割とは何か。短期指向を制約するルールが強化されているが、アナリストはどうあるべきなのか。こうした問いに、いかに応えるか。今求められている新しいアナリスト活動のイノベーションについて論じたい。

[戻る](#)

<講師紹介>

きたがわ てつお

北川 哲雄 氏

1975年早稲田大学商学部卒業。博士（経済学）。81年以来野村総合研究所、モルガン信託銀行（現JPモルガン・アセットマネジメント）等でアナリストを経て05年より現職。日本証券アナリスト協会試験委員会委員、編集委員会委員を務める。近編著に『スチュワードシップとコーポレートガバナンス～2つのコードが変える日本の企業・経済・社会』（東洋経済新報社、2015年）

いとう ひろし

伊藤 寛 氏

早稲田大学政治経済学部卒。コーネル大学MBA。91年日本興業銀行入行。東南アジアを中心としたプロジェクト・ファイナンス案件に多数従事。その後、Beacon Group Energy Fundsにてエネルギー・セクターに特化したPE投資に携わる。2000年よりNew Yorkに拠点を置くBridgeford Groupで日本企業のクロスボーダーM&A案件のアドバイザーとして買収案件の組成や成長戦略を助言。04年より現職。

すずき ゆきお

鈴木 行生 氏 CMA

株式会社システナ（情報通信システム開発）独立社外取締役。いちご株式会社（不動産心築）独立社外取締役。日本IR学会副会長。一橋大学CFO教育研究センターHFLP「投資家との対話」WSコーディネーター。WICI「統合報告」優秀企業表彰審査委員。METI「攻めのIT経営銘柄」表彰選定委員。1975年東京理科大学院理工経営工学修士。NRI取締役、野村AM常務執行役員、野村HD取締役、日本証券アナリスト協会会長、トーマツ顧問などを歴任。

[戻る](#)

[次頁](#)

<参加申込要領>

◆ 参加申込方法

1. <ホームページからのお申込みの方>

参加ご希望の方は [こちら](#) をクリックし、該当セミナーの「受付中」をクリックして下さい。
申込フォームに入力し送信して下さい。

<FAXでお申込みの方>

[こちら](#) をクリックし、該当セミナーの「受付中」をクリックして下さい。申込フォームを印刷・ご記入のうえ協会事務局あてに送信して下さい。

FAX 03-5640-4529 申込期限 2017年1月16日(月)

2. 参加料(消費税込)を下記銀行口座のいずれかに、申込書送付から1週間以内にお振込みください。

<振込先>

振込先銀行	預金種目	口座番号	受取人名
みずほ銀行 兜町支店	普通	1906129	(社)日本証券アナリスト協会 大会・セミナー口
三井住友銀行 東京中央支店	普通	9106983	
三菱東京UFJ銀行 日本橋中央支店	普通	1174208	

※振込手数料はご負担願います。なお、振込金受取書をもって領収書に代えさせていただきます。

<参加料(消費税込)>

- ① 10,300円：検定会員等※1
- ② 7,200円：上記の①の方のうち首都圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)以外に居住される方(勤務先が首都圏の方を除く)
- ③ 15,400円：日本証券アナリスト協会認定PB資格取得者(上記①以外の方)
- ④ 10,300円：同PB資格取得者で首都圏以外に居住される方(勤務先が首都圏の方を除く)
- ⑤ 20,600円：上記①～④以外の方

*1 検定会員等=検定会員(CMA)、CIIA(国際公認投資アナリスト)、一般会員、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役職員、検定会員補(CCMA)、1次・2次・基礎講座受講者、大学生

検定会員(CMA)、検定会員補(CCMA)の方で継続学習のクレジット取得者(倫理・規制関連の3クレジットを含む60クレジット取得者)は、マイページから申し込むと割引価格が適用される1月1日以降お申し込みください

3. 入金確認後、当協会より参加証メールまたは参加証を郵送します。当日は東京証券取引所ビル1階受付(警備員)に提示のうえ、6階会場受付に提出して下さい。

4. 参加取消の場合には、2017年1月16日(月)(**必着**)までに書面にて事務局宛お知らせ下さい。手数料を差し引いて返金します。2017年1月17日(火)以降の取消については返金しませんので、ご了承下さい。

◆ 会場

日本証券アナリスト協会 第1セミナールーム [地図](#)
(東京都中央区日本橋兜町2-1 東京証券取引所ビル6階)

<事務局>

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町2-1 東京証券取引所ビル5階
公益社団法人 日本証券アナリスト協会 セミナー担当

FAX : (03)5640-4529 TEL : (03)3666-1515

E-mail : seminar@saa.or.jp

[戻る](#)